

# 一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院



アルプスの朝焼け 撮影 徳田名誉院長

# **CONTENTS**

# シリーズ 『 乳がん 』

## 第1回 早期発見

## デジタルマンモグラフィ

乳がんは早期発見により根治が可能になってきた これまで以上に、乳がん検診の重要性が高まる中、シリーズ第1回 では、当院でも導入したデジタルマンモグラフィに焦点を当てたい

News &Topics

がん陽子線治療実績 DMAT 研修報告

### シリーズ 『 乳がん 』 第1回 早期発見 デジタルマンモグラフィ



富士フィルム社製 Amulet Innovality



専用5メガモニタ

放射線科部長 河原 道子 診療放射線技師 新木 真由子

2002 年より中央病院で使用しておりましたマンモグラフィ装置が、2016 年 11 月末、富士フィルム社製デジタルマンモグラフィ装置に更新されました。この装置は、FPD(X線から変換された電荷を高精細かつ高感度で効率的に収集し、X線情報を検出)を搭載し、以前の装置より低線量での撮影を実現することが出来、さらに、微小石灰化の描出能が高まりました。また、手動にてセンサーの位置を選択する従来の AEC に比べて、最適な線量での撮影が可能になり、乳房ごとの線量最適化が実現されました。

また、撮影終了後すぐに画像を確認することが 出来るようになったことで、撮影の効率化が図ら れ、患者様の待ち時間も少し短縮されたように感 じます。

新装置の導入に伴い、フィルム運用からフィルムレス運用となり、専用 5 メガモニタにて読影を行っております。モニタ画面はフィルムと比較して大きく、拡大や白黒反転表示なども簡単に行えるため、細部の観察が容易になります。

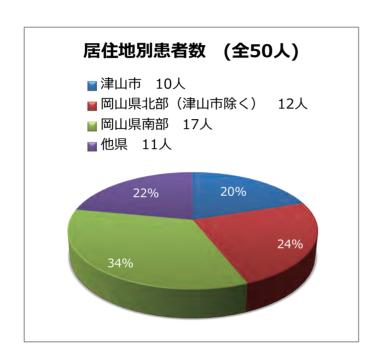
乳がんは日本人女性において罹患率トップのがんです。我が国の罹患は 40 歳代後半から 50 歳代の比較的若年でピークを示し、本人のみならず家族や友人にも大きな打撃を与えます。しかし、早期発見され適切な治療を受けた場合は、完治する確率が非常に高いがんでもあります。マンモグラフィは早期発見のために有用な検査法です。新装置で画像がより鮮明になりました。精度を上げ、偽陰性・偽陽性を少しでも減らしていけるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

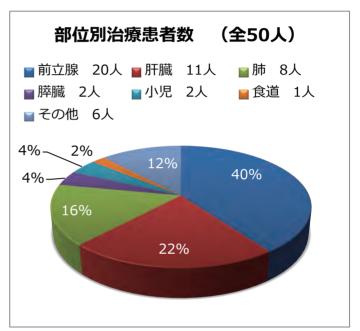
シリーズ 『 乳がん 』 次回は乳房再建について(形成外科部長 奥本和生医師)

#### がん陽子線治療センター治療実績 News&Topics

当センターは平成28年4月に前立腺がんの治療を開始し、同年7月厚労省より先進医療の認定を受け ました。その後現在では、肝がん、早期肺がん、進行肺がん、胆管がん、膵がん、転移性腫瘍の治療を行っ ております。また平成28年4月の診療報酬改定により小児腫瘍(限局性の固形悪性腫瘍)への陽子線治療 が保険診療となり、当センターでは2例治療を実施しました。開設から12月までの治療実績は下記の通り です。

開設から現在までの状況(患者動向) ※平成28年12月現在





### News&Topics おかやまDMAT養成研修に参加しました





去る平成 28 年 12 月 10 日~ 12 月 11 日に岡山赤十字病 院にて開催された、「おかやまDMAT養成研修」に当院か ら5名(医師2名、看護師1名、薬剤師1名、理学療法士 1名)が参加しました。

DMATとは、災害急性期に被災地での医療を確保する ため、速やかに医療活動を開始できる機動性を持った災害 派遣医療チーム(医師・看護師・業務調整員)のことで、 昨年から県内で発生した局地災害等に対応するため、「おか やま D M A T | が発足しています。

今年度は主催側より、受講対象として、救命だけではな く小児科・周産期の医師・看護師の要望があり、当院から も小児科医1名が参加しました。

日頃の業務とは違う内容ですが、5人とも熱心に取り組 んでいました。

事務部 林田 光代

## 退職医師紹介

○外科窪田 康浩

田尻病院へ



○救命救急センター大谷 晋吉

岡山大学病院へ



## 外来診療担当医の変更について

津山中央病院 外科 産婦人科 に変更がありました。別紙、外来診療担当医表にてご確認下さい。ホームページ(http://www.tch.or.jp)でもご覧いただけます。

### 産婦人科外来からのお知らせ

平成 29 年 1 月〜紹介状をお持ちでない方の受付時間が変更になります。 変更後 ) 全日 10:00 までとなります。

### CCセミナー (地域連携セミナー) のご案内

当院では、地域連携セミナーとして、CCセミナーを開催しています。 地域の医療従事者の方に自由にご参加いただけます。



日時/平成29年1月24日(火) 健診センター3F A会議室(Webセミナー) 内容/講演1 急性期病院連携室スタッフ(事務職)の立場からみた 地域連携の取り組みと役割、今後の展望について 講師/前橋赤十字病院 地域連携課課長 須賀 一夫 先生

内容/講演2 医師会連携室スタッフの立場からみた地域連携の取り組みと今後の展望について 講師/姫路市在宅医療・介護連携支援センター センター長 成定 啓子 先生

日時/平成29年1月26日(木)18:00~19:30 慈風会記念ホール 内容/第13回医療安全取組OC活動宣言大会

私たち津山慈風会は、 地域の皆さんに やさしく寄り添います

津山中央病院 地域連携室 〒708-0841 津山市川崎 1756 TEL 0868-21-8111 FAX 0868-21-8201 メール tcmn@tch.or.jp HP http://www.tch.or.jp